

2015 年度
和光大学 レクチャーコンサート

はじめての 現代音楽

■ 一般 200名 / 受講料 1,000円
■ 学生 (中・高・大) 80名 / 無料 (※)

ハガキ、FAX、Eメールのいずれかで、「レクチャーコンサート 2015」と明記し、①氏名 (フリガナ) ②郵便番号・住所 ③電話番号を必ずご記入の上、2016年1月20日 (水) までに下記までお申し込みください。

※ お電話でのお申込みはご遠慮ください。* 学生は、お申込みの際、学生証のコピーを付けてください。

・・・お申込み / お問い合わせ・・・

和光大学 企画広報係 大学開放センター

〒195-8585 東京都町田市金井町 2160

TEL 044-988-1433 FAX 044-988-1594

E-mail open@wako.ac.jp

2016.1.27 wed
18:30~20:30

(17:45 開場、途中休憩あり)

[会場]
和光大学ポプリホール鶴川
地下2階ホール

(小田急線 鶴川駅 徒歩3分 下記の地図をご参照ください)

日本を代表する若手作曲家を招き、現代音楽の芸術的意味や音楽としての魅力を、ピアノ演奏を通して共有します。

講師・演奏

新垣 隆

作曲家、ピアニスト

講師・解説

山本 和智

作曲家、和光大学表現学部非常勤講師

司会

中田 崇

和光大学表現学部教授



新垣 隆
Takashi Niigaki

1970年、東京に生まれる。4歳よりピアノを始め、ヤマハ音楽教室で作曲を学ぶ。幼少時からショパンの「幻想即興曲」に憧れ、小学校4年生のころにストラヴィンスキーに出会い「子供の領分」「春の祭典」等に大いに影響をうける。千葉県立幕張西高校音楽科入学、この頃、自作の曲をアマチュア・オーケストラが演奏して自分で指揮するという機会を得て、ドビュッシーや武満徹的要素を交えた曲をつくる。1989年桐朋学園大学音楽学部作曲科に入学。在学中、若き同志による型破りな音楽に視覚的な要素を加えた演奏会「冬の劇場」に参画。同学科を卒業後、作曲家ピアニストとして多岐にわたり精力的に活動する。作曲家としては、昭和期における作曲家達の研究に従事し現代音楽を主体としつつ映画やCM音楽の作曲も手掛ける。2013年度まで母校の非常勤講師を約20年にわたり務める。2014年2月、佐村河内守のゴーストライターを18年間務めていた事を懺悔告白。「交響曲第一番 HIROSHIMA」「ヴァイオリンのためのソナチネ嬰ハ短調」等の作曲家として、俄かに脚光を浴びる。最近ではテレビ・ラジオ番組に出演し、親しみやすいキャラクターとして今までとは違う一面も見せ輝きを増している。作曲を南聡、中川俊郎、三善晃、ピアノを中岡彦彦、河内純、夢藤哲彦、森安羅子の各氏に師事。



山本 和智
Kazutomo Yamamoto

1975年山口県生まれ。和光大学人文学部文芸学卒業。小関和弘に師事。独学で作曲を学ぶ。オーケストラ、室内楽、アンサンブル、合唱、独奏曲、映画音楽など作曲活動は広範に亘り、作品は東京フィルハーモニー交響楽団、日本フィルハーモニー交響楽団等の演奏団体・演奏家らによって日本をはじめカナダ、フランス、ドイツ、オランダ、ベルギー、アメリカ、マレーシア、ロシアなど広く演奏されている。2006年モリナーリ国際作曲賞第1位(カナダ)、2007年AIC/Mostly Modern 国際作曲コンクール第1位(アイルランド)、2009年度武満徹作曲賞第2位(審査員:ヘルムート・ラッヘンマン)、2010年第5回JFC作曲賞(審査員:近藤譲)、2011年、第6回ユルゲンソン国際作曲賞第2位(ロシア)、TOKYO EXPERIMENTAL FESTIVAL —SOUND, ART & PERFORMANCE vol.7において一柳慧、山下洋輔の推挙により奨励賞受賞など作品は国内外問わず高く評価されている。和光大学表現学部総合文化学科非常勤講師。

町田市、(財)町田市文化・国際交流財団共催事業 / 川崎市教育委員会連携事業

和光大学 <http://www.wako.ac.jp>

